



ハロウィンの起源は 実はヨーロッパ！？

最近では日本でもお馴染みになってきたハロウィン。
元はといえば海外のお祭りなので、今月はハロウィンについて調べてみました。

ハロウィンに何をするかといえば、仮装して、お家を周りお菓子をもらうイベント…と認識している人が多いのでは？
実はこのイメージはアメリカ発祥らしく、本来のハロウィンとは違うそうです。

ハロウィンの発祥は、なんと今から2000年以上も前だそうで、発祥地はヨーロッパ。
ヨーロッパの古代ケルト人が秋の収穫や悪霊を追い払う宗教的なお祭りとして始まったのが、ハロウィンの起源である「サワイン祭り」なんだそうです。

ケルト人にとって、10月31日は1年の終わりだったそうです。死者の魂が家族のもとに帰ってくる日ともされており、その際悪霊も一緒に引き連れてくると考えられていました。
悪霊に人だと気づかれないよう、仮面をつけたりして身を守ったことが、今の仮装の風習を作ったそうです。
盆と正月が一緒にくるイメージだったみたいですね。

さて、我が家でもハロウィンにはパーティーを行います。毎年かぼちゃのケーキを作り、仮装して食べます(笑) 去年買った魔女の服が着られなくなっているので、今年は新調しないといけないですね…。

